



10月25日

七島蘭工芸士 2期生9人が誕生

全国唯一の生産地である国東市の七島イを使い、円座やラグマットなどの工芸品を作る「七島蘭工芸士」が新たに誕生し、梅園の里で認定式がありました。

畳表に使わない部分を活用し、産業の再生を後押しすることを目指して「くにさき七島蘭振興会」が養成しており、昨年認定を受けた1期生とあわせ23人となりました。七島イの普及に活躍が期待されています。



▲市外在住の工芸士も誕生



▲クロガネモチの前で記念写真を撮る6年生

11月1日

安岐小のシンボル「クロガネモチ」セレモニー

安岐小学校にある樹齢300年以上の銘木「クロガネモチ」が、市の天然記念物に指定されたことを記念してセレモニーが行われました。児童会長の矢野雅さん（6年）が「クロガネモチが長生きするように、みんなで見守っていきましょう」と呼びかけ、「やすら木広場」と名づけられた木の下で、学年ごとに記念写真を撮りました。



▲左から、下園啓太郎君、我部琉政君、垣込睦侑君、岡野駿平君、今富雄大君、上岡知暉君、都留詩緒里さん



▲オリーブ料理を試食する来場者

11月5日

大活躍の子どもたち 喜びの受賞報告

大分県発明くふう展と大分県「小さな親切」作文コンクールで入賞した市内の小中学生7人が、三河市長に報告をしました。国東発明クラブに所属している下園啓太郎君（国東小6年）は、祖父の畑仕事を見て思いついた「石・砂分別スコップ」で発明協会会長奨励賞を受賞。岡野駿平君（富来小6年）は、少年野球で得た貴重な体験を「一本の電話」として記し、県知事賞を受賞しました。

11月17日

国東産オリーブ 大好評

獲れたての国東産オリーブを味わうイベント「くにさきヌーヴォーフェスタ2013」が弥生のムうで開催され、オリーブオイルや新漬けを求める来場者で長い列ができました。オリーブといたけを使った料理などの屋台村も人気を集めていました。